

平成 19 年度障害者自立支援調査研究プロジェクト 事業実施報告概要

事業名	ウェブアクセシビリティ診断技能の取得と実践による障害者の就労等自立支援事業
事業目的	岐阜県が定めるウェブアクセシビリティ（ホームページで提供される情報・サービスを支障なく利用できること）ガイドラインに基づき、障がい者自身による「ウェブアクセシビリティ診断サービス」を推進することにより、障がい者の就労を促進する。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・岐阜県ウェブアクセシビリティガイドラインに準拠した自動診断を可能とするソフトウェアを開発した。 ・ウェブアクセシビリティ準拠性診断を受診した団体に交付する診断マークの作成を行った。 ・基本的なITスキルを持つ障がい者7名に対して、ウェブアクセシビリティ診断業務を行うために必要な診断ツール操作方法と目視検査に必要な知識と手順についての研修を行い、作業員育成研修の講師及び診断サービスのリーダーとして育成した。 ・一般障がい者に対して、ウェブアクセシビリティ診断業務を行うために必要な診断ツール操作方法と目視検査に必要な知識と手順についての研修を行い、診断業務担当者として育成した。 ・自治体等7団体のホームページの診断を行い、診断結果報告書を作成し対象団体に提出した。
事業実施結果及び効果	<ul style="list-style-type: none"> ・29名の障がい者が研修によりパソコンの基本操作方法、ホームページの構造、ガイドラインの具体的内容、診断ツールの操作方法、目視による診断方法等の業務スキルを学び、ウェブアクセシビリティ診断技術を取得した。 ・7団体のホームページについてウェブアクセシビリティ診断を行い、対象団体に報告書を提出した。報告書に基づき、各団体がホームページを修正することで、アクセシビリティの向上が期待される。 ・岐阜県公式ウェブサイト「ぎふポータル」のウェブアクセシビリティ診断業務を岐阜県より受託し、本事業を通してウェブアクセシビリティ診断技術を取得した障がい者が診断作業を実施した。
事業主体	<p>〒500-5385 岐阜県岐阜市下奈良2丁目2-1 岐阜県福祉会館 財団法人 岐阜県身体障害者福祉協会 電話：058-273-1111 E-mail: fureaipc@tcp-ip.or.jp</p>